

名前：

私は、これから少なくとも当分は、新聞や雑誌は必要であると考えます。たしかに、現在、インターネットが普及して、世界中の出来事や事件がすぐに配信される。私たちは、たやすくその記事を読んだり、あるいは現場の写真を見ることもできます。一方、新聞は朝と夕方の二回と配信時刻が限られており、もし夜に重大な事件などが起こっても、翌日の早朝までは新聞を通しては知ることもできません。まして雑誌は、一週間に一回の発売というものが多く、ニュースを速報するということはできません。しかし、だからといってこれから新聞や雑誌は不要になるとは思いません。なぜなら、新聞や雑誌には、インターネットにはない優れた点がいくつもあるからです。たとえば、インターネットで流れる情報は、果たして本当なのかウソなのか分からないうりなものも多い。一方、新聞や雑誌は、特定の会社が一度内容を吟味してから配信されるものであり、必ずしも正しいとはい

えないけれども、一定の信頼性はある。また、インターネットで見るとは、自分の好みに合ったものがあることも多い。一方、新聞や雑誌では、自分の好みに合った記事を読めば、周りの記事にも目が向き、それまで興味なかったような問題に対して目が向くきっかけになることはないだろうか？新聞や雑誌を買えば、嫌いなしに様々なテーマの記事が載っているのでも、自分の関心の輪を広げるチャンスともなり得る。さらに、新聞や雑誌は、いつでも手元に置いておくこともでき、好きなときに読み返せる。一方で、インターネット上のニュースの中には、配信期間が限られていて、ある時間が経過すると削除されてしまうものが多い。面白かった記事ももう一度読み返そうとしても、削除されてしまっていては、どうしようもないだろう。このように、新聞や雑誌には、インターネットの欠点を補う長所がたくさんある。従って、当分は新聞や雑誌が不要になることはない

1800字

だるう、